

[川崎医療福祉学会ニュース]

川崎医療福祉学会 第5回 研究集会プログラム

平成5年11月24日

1. 医療情報学科における情報処理教育支援システムの開発

医療情報学科 田中 昌昭 格和 勝利 上田 智

2. 医療情報学科におけるパソコンユーザー管理システムの構築

医療情報学科 格和 勝利 田中 昌昭 上田 智

3. 福祉の原点を考える レナ・マリアコンサートを聴いて—

川崎医科大学 薬理学 斎藤 泰一

記念講演：「福祉の基本原理」 —福祉サービスの体系—

医療福祉学科 飯田 精一

記念講演：福祉の基本原理 —福祉サービスの体系—

構造主義の立場から、福祉はその機能と構造とに分けて考えることができる。福祉機能は一貫して「補う」機能であり、その構造は歴史の時系列に沿って、家族型から共同型へと変化し、今日の官僚型へと変化した。福祉機能はこれら

の諸構造の中で、それぞれ独特な歩きをしてきた。また地域文化の視点から、福祉の構造には西洋型構造と東洋型構造とがあり、日本の福祉は後者に属する。こうした構造主義の視点から、日本型福祉の原理を論じた。

医療情報学科における 情報処理教育支援システムの開発

医療情報学科 田中 昌昭 格和 勝利 上田 智

情報処理技術者試験をターゲットにした情報処理教育支援システムを開発した。このシステムは学習評価サブシステムと教材データベースサブシステムから構成され、LAN上で稼働する。学生は学習評価サブシステムを使って模擬テス

トの結果を解析することにより自己の弱点課題を発見し、それを教材データベースサブシステムから抽出された過去出題問題を反復学習することにより克服することができる。

**医療情報学科における
パソコンユーザー管理システムの構築**

医療情報学科 田中 昌昭 格和 勝利 上田 智

川崎医療福祉大学のパソコンにユーザ管理システムを構築した。このシステムは、ユーザー名(学番), 使用目的, 使用時間数をハードディスクに蓄積していくものである。この蓄積されたデータは、諸技能(タッチスピード, プログ

ラミング) のレベルと時間あるいは回数との関係を定量化するためのみでなく学年別のクラスの傾向を把握するために用いられる。諸技能に関してはややデータ不足であるが、傾向を知る上では、有効であるようである。

**福祉の原点を考える
—レナ・マリアコンサートを聴いて—**

1) 障害者に関する言葉退治について心が問題であることを提起した。2) 清心学園渡辺和子氏が freedom from ではなく freedom towards the conditions が人を生かす道であると説かれた。逃げないで、現状を認めた上で何

川崎医科大学 薬理学 斎藤 泰一
を為すべきかを決める自由を持つことが大切。
3) 障害を持つレーナ・マリア・ヨハンソン嬢の聖書詩篇23篇の力強い詠唱こそ福祉の原点を示すものであろう (Because the Lord is my shepherd. I have everything I need.).